

ZIPAIR

『ZIPAIR』、180分ETOPSの運航が実施可能に

2020年10月26日

株式会社 ZIPAIR Tokyo は、双発機による長距離進出運航(以下「ETOPS」という。)の実施について、国土交通省航空局より承認を取得いたしました。ZIPAIR はボーイング 787-8 型機を 2 機運航しており、この度最大飛行時間 180 分の ETOPS 承認を得たことにより、長時間洋上を飛行することが可能となり、定時性及び運航率の向上を実現できます。



【ETOPSの承認内容について】

航空機の型式	ボーイング式 787-8型
エンジンの型式	ゼネラル・エレクトリック式 GEnx-1B70型
最大飛行時間	180分

【ETOPSについて】

双発機は、片エンジンを停止した状態でも、着陸に適した空港まで安全に飛行を続けることが求められます。着陸に適した空港からの飛行時間が 60 分を超える地点を含む経路の運航を ETOPS (Extended-range Twin-engine Operational Performance Standards) 運航といいます。

陸地上空または陸地に沿って飛行する場合と異なり、着陸に適した空港が経路上に多く存在しない洋上を長時間飛行する場合、ETOPS 承認が必要です。

以上